

日米首脳会談で岸田文

雄首相が「防衛費の相当な増額」を表明し、自民

党が「ODP（国内総生

産）比2%以上」への増

額を提言するなど、大軍

拡を進める危険な動きが

強まっています。この問

題で5月29日放送のNH

K「日曜討論」での各党

の発言を紹介します。軍

事費増額の問題をめぐ

り、それぞれの主張が鮮

明にあらわれました。

増額は重要だ

・自民党の小野寺五典・

安全保障調査会長（元防

衛相）は「防衛予算の増

額といふ今回の總理の發

言は重要だ」と歓迎し、

大軍拡を主張。増額の規

模・金額については「ま

ず積み上げてみないと分

からない」などと無責任

な発言に終始しました。

避けられない

・公明党の北側一雄副代

表は「防衛費の増額は避けて通れない」と思っている。しっかり議論したい」と述べました。

議論はすぐき

立憲民主党的渡辺周・
外交・安全保障・主権調
査会会長代理は、積算根
拠や財源を示す必要性や
不平等なFMS（有償援
助）の眞面目さを指摘し、条件付きで「防衛費
の増額の議論はすべきだ」と述べました。

1%枠見直せ



・日本維新の会の青柳仁

士・外務・安全保障部会

長は「日本の防衛費はG

DP比1%という枠」とい

う言われていい」とし、

「現実を踏まえた眞面目

をしていくべきだ」と強

調。「他国がたくさん

装備を持ってるから」ち

らも持たないと安全にな

らない。日本の比較優位

を保つことが必要だ」な

ました。

表は「防衛費の増額は避けて通れない」と思っている。しっかり議論したい」と述べました。

やむを得ない

・国民民主党の大塚耕平

代表代理は、「必要な防

衛装備は準備する必要が

ある。増額もやむを得ない」と発言。れいわ新選

組の山本太郎代表は「必

要な防衛装備ならば増額

が必要といふのは分か

る」として、「一方で」

これまで装備が適正価格で

購入されてきたかという

チェックは必要だ」と述べました。